

島根大学研究見本市

研究テーマ名：体育・スポーツ指導における動機づけ方略
(英訳) motivational strategies for sport and school physical education

研究者紹介

伊藤豊彦(教育学研究科・教授)
Toyohiko ITO (Professor, Faculty of Education)

概要

本研究では、体育・スポーツにおける適切な動機づけ方略を明らかにするために、以下の観点から検討を進めようとしている。

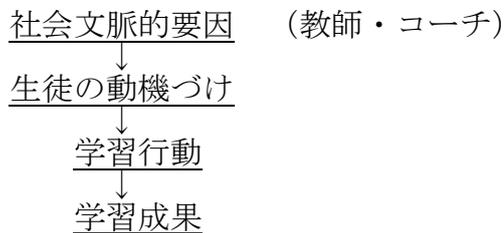
- ① 社会文脈的要因(指導者、仲間、親)の影響を含めた動機づけのメカニズムに関する理論的検討
- ② 実践場面での優れた動機づけ方略の把握
- ③ 動機づけ方略を用いた介入研究

特色
研究成果
今後の展望

従来の体育・スポーツ領域における動機づけ研究は、個人差の把握にとどまり、体育教師やスポーツ指導者が日常の指導場面で用いる多面的な働きかけ、すなわち動機づけ方略に関する研究成果を十分に蓄積してきたとは言い難い現状にある。

そこで本研究では、社会文脈的要因を重視し、実践場面で用いられている動機づけ方略を把握しつつ、それらの効果を科学的に検討することを通して、科学(理論)と実践の知の融合を試みるものである。

このような試みは、体育教師やスポーツ指導者に指導実践にかかわる有効な動機づけ方略を提供することを通して、指導実践の改善につながることを期待できる。



キーワード

体育、スポーツ、動機づけ、実践的研究

リンク